

新型コロナウイルスワクチン接種の今後のスケジュールをお知らせします

〒470-0001 和歌山県和歌山市 十和田市新型コロナウイルスワクチンコールセンター
☎①3936

市では、クラスターの発生を未然に防ぎ、高齢者や子どもたちの健康を守ることを目的に、7月から高齢者施設の従事者、高齢者居宅サービス事業所などの従事者、保育士・幼稚園教諭、小・中学校の教職員、放課後児童健全育成施設の従事者への新型コロナウイルスワクチン接種を優先的にを行います。

また、64歳以下の市民の皆さんへの接種も順次予約を開始します。

接種スケジュール（6月末時点）

①医療従事者など	3月下旬～6月中旬
②65歳以上の人	5月7日～7月末
③高齢者施設の従事者、保育士、教員など	7月～
④64歳以下の人（基礎疾患がある人を含む）	7月下旬～

ワクチン接種は強制ではありません。接種による予防の効果と副反応のリスクについてよく理解し、ご自身で判断の上、接種してください。接種を受ける人の同意なく接種が行われることはありません。

集団接種（市内の一部医療機関での接種を含む）の予約はウェブ予約制になります

予約開始日が年齢ごとに異なりますので、確認の上、予約をお願いします。

予約方法

専用予約サイトから申し込みください。専用予約サイトは、市ホームページ内のバナーまたは、QRコードからアクセスできます。



▲市ホームページ内のバナー



▲QRコード

※ウェブ予約が難しい人、周りに手助けをしてくれる人がいない人は、ウェブ予約の代行を電話で受け付けします（基礎疾患がある人優先）。詳しくは、7月中旬に送付される案内文書をご覧ください。

接種までの流れ

- 7月中に接種券や予診票が自宅に届きます。
- 専用予約サイトにアクセスし、日時や会場などの必要項目を入力し、予約してください。
- 接種日が近付くと日時と会場の案内通知がメールで届きます。
※迷惑メール拒否設定をしている人は、事前に解除をお願いします。
- 予診票を記入し、当日持参してください。



市街地循環バスを利用してワクチン接種にお越しの方は、接種券の入った案内封筒を提示すると、接種日当日に限り運賃が無料になります。ぜひご利用ください。

県からの緊急のお願い！新型コロナ感染拡大防止

県内では依然として新規感染者が継続して確認され、新たなクラスターも発生しており、予断を許さない状況です。感染拡大を抑えるために、県民の皆さんに改めてお願いします。

感染拡大を抑えるために「みんなで静かに過ごしましょう」

- ▶新規感染者数が減ってきたとしても、油断せずに引き続き基本的な感染防止対策を継続
▶変異株であっても感染防止対策は同じですので、マスクを適切に着用し、人との距離を保ち、小まめに手洗い・手指消毒を行うことを徹底
- ▶家庭や職場、学校などで毎日のように行動を一緒にしている人以外との接触はできるだけ避ける
▶親戚や友人、近所の人であっても、毎日のように一緒に行動していない人との会食・会合などは控える
▶感染リスクが高い場所への外出・移動は避ける
- ▶毎日検温し、風邪症状などがみられるときは、出勤・登校・外出をせず、他人との接触を極力避ける
▶風邪症状などがみられるときに「休みをとる・とらせる」ことを徹底する

「感染拡大を防ぐ」「医療提供体制を保つ」「みんなの命を守る」
一人一人がお互いを守り合う気持ちで、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは、県ホームページまたはQRコードからご覧ください。



●ワクチン接種を終えた後も、感染対策は続けましょう●

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」における熱中症予防

健康増進課 ☎①6790

1 「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

- ①屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合にはマスクを外す。
- ②マスクを着用している場合には、負荷の強い作業や運動は避ける。
- ③冷房時でも換気扇や窓の開放により換気する。室内温度が高くなるので、エアコンの温度設定を小まめに調整する。
- ④日ごろから体温測定、健康チェックをし、体調が悪いときは無理せず自宅で静養する。
- ⑤高齢者、子ども、障害者の方々は熱中症になりやすいので、周囲の見守りと積極的な声掛けをする。



2 従来からの熱中症予防の徹底

- ①室内の温度・湿度を小まめに確認する。
- ②涼しい服装を心掛け、屋外では日傘や帽子を活用する。
- ③喉が渇く前に小まめに水分補給し、多くの汗をかいたときは塩分も補給する。
- ④暑くなりはじめの時期から適度に運動し、体が暑さに慣れるようにする。

